



湧水処理仕様耐水型発泡浮床防振材 SV ブロック

SV Block Board that is semi-rigid foam and hard to crack

1. 概要

近年の建設物ではより一層の騒音対策が求められ、固体伝搬音防止の点から湿式浮床工法が用いられています。比較的安価なグラスウールなどの繊維系浮床材で床を支持する工法が一般的ですが、含水により防振効果が低下する、許容荷重が低い、床の沈下が進行する等の問題点があります。

SV ブロックは、逆四角錐台形状を有する特殊防振ゴムと柔軟で割れにくいミラブロック®リブタイプとを組合せた湧水処理仕様の耐水型発泡浮床防振材です。優れた遮音・防振性能を有し、グラスウールなどの繊維系材料の問題点を解決します。

(※)「ミラブロック」は株式会社 JSP の登録商標です。

2. 用途

建物の床衝撃音、固体音、振動等を軽減します。

表1 用途

集合住宅	設備機器室	機械式駐車場	電気室
ホテル	エントランス	共用廊下	屋上
複合ビル	バルコニー	ポンプ室	ホール
商業施設	劇場	映画館	厨房
商業施設	駐輪場	レストラン	ウッドデッキ
公共施設	運動施設	遊戯施設	プール

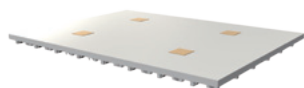


図1 SV ブロック (単体)



図2 施工例 (設備機器室)

3. 特長

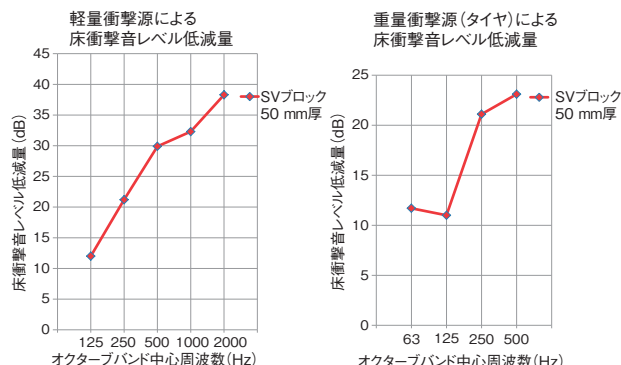
◆優れた施工性

壁等に立上材をセットし、SV ブロックを床に敷き、継ぎ目等に布ガムテープ等を貼り付けるだけで、セメントペースト (ノロ) の流出を防ぐことができます。ポリエチレンフィルムは不要です。(浮床コンクリート厚が250 mm 以下の場合)。またミラブロック®リブタイプは発泡倍率を低く抑えた独立気泡の26倍発泡プラスチックで、適度の柔軟性と弾性を有し、繰り返しの使用にもへたりが少なく非常に割れにくい半硬質フォームです。

◆優れた防振・防音性能

表2 動的ばね定数

型名	荷重 (kg/m ²)	固有振動数 (Hz)	ばね定数 (N/m ³)
SV-50-800	300	15	2.6×10 ⁶
	450	13	2.9×10 ⁶
	600	13	3.7×10 ⁶
	800	12	4.4×10 ⁶
SV-50-1600	1200	13	7.4×10 ⁶
	1600	12	8.4×10 ⁶
SV-50-2400	2400	12	13.2×10 ⁶



JIS A 1440-1 附属書 JC 及び JIS A 1440-2 附属書 C に規定する壁式構造によるコンクリート製標準床 (厚さ200 mm) の所定の位置に SV ブロックを設置し、上部の押さえコンクリートとして寸法 2.2 m x 2.7 m で、厚さは 150 mm の鉄筋コンクリート製パネルを用いたコンクリート浮床構造にて、JIS A 1440-1 「実験室におけるコンクリート床上の床仕上げ構造の床衝撃音レベル低減量の測定方法 - 第1部: 標準軽量衝撃源による方法」及び JIS A 1440-2 「同 - 第2部: 標準重量衝撃源による方法」に基づいて測定を行いました。

図3 床衝撃音レベル低減量

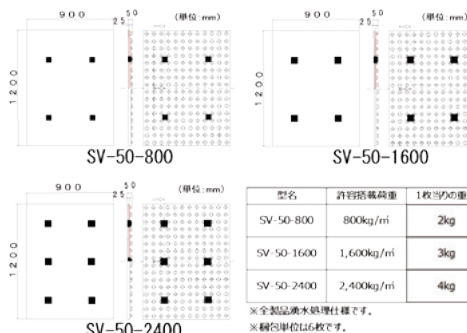


図4 仕様

問合せ先: 〒140-0011 東京都品川区東大井5-12-10(大井朝陽ビル)
 (株)昭和サイエンス 防振・防音エンジニアリンググループ
 電話(03)5781-3300 FAX(03)5463-5001
<http://www.ssvi.co.jp>